

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	8	0	1	10

前回の改善計画	「情報共有の徹底に努める」 急きょ利用を開始される方に関して、受け入れて適した対応を行うために、情報を出来るだけ集めるようにし、内部では引き続き、口頭、申し送りノートで、情報の共有を周知していきます。
前回の改善計画に対する取組み結果	急きょ対応の方に対し、ご自宅に訪問、ご家族から情報収集を行った。職員間では、口頭でしっかりと把握できるまで申し送る。新たな疑問点が発生した際、再度情報収集する事に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	8	1	0	10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	6	2	0	10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いの声掛けや気遣いができていますか?	7	2	1	0	10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	5	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 利用される前に情報を集め利用者様に適した対応をする。 本人を知るために声掛けを欠かさない。 家人様より得た情報から1番困っている事、支援が必要な所は何なのかを情報共有できている。 日中の様子を観察し、応じた声掛けを行うようにしている。 送迎時に、困り事、自宅での様子など、情報収集をしている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 具体的な支援について不透明に感じる。 本人の望むサービスを知り得てない。 家族の関係性があまりとれていない。 本人がまだ慣れていない時になるべく声掛けや、顔を覚えてもらうために話したりする。 急きょ通いを利用された際、職員側がバタバタしてしまい、本人様を不安にさせてしまった時があった。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 職員自身が利用者様と関わる上で、どんな情報が必要なのか、事前に共有していく。 送迎時、訪問時に、ご家族様との関わりを増やしていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	7	2	0	10

前回の改善計画	「積極的に携わり、情報の共有をしっかりとしていく」 利用者様の当面の目標を把握し、職員間で、携わった結果や変化、様子を伝えて、よりよいサービスにつなげていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	時間を有効に使い、個々にあった携わりの中で、細やかな変化や状態に気が付くことが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	6	1	1	10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	5	3	1	10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	6	2	1	10
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	3	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>利用を開始された方、皆様が元気になられている。 利用者様に、昔の事や趣味、話の中で何が好きなのかをお聞きし、職員達で情報共有できた。 疑問に思った事はその都度質問し、理解するようにしている。 会話や関わりの中で新しい情報等、ミーティングで共有している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>したい事を、実行に移せていない面がある。 目標に対して関わりを持てない時がある。 個々の目標を把握できていない。 言葉に出せない利用者様に対して、「こうしたいであろう」とこちらの考えになってしまう。それが正しいことなのか不安になる。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>話しやすい関係性、環境作りに努める。 したい事が実現できるよう業務の工夫をしていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

3. 日常生活の支援

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	8	0	0	10

前回の改善計画	「より一人一人の気持ちに寄り添う」 今まで出来ていたことができなくなる事や、いろんな変化もあると思いますが、利用者様一人一人の気持ちを大事にしたサービスの提供を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様の声を傾聴し、自尊心を傷つけないよう対応が出来た。できる事に対して、維持できるよう支援できた。できる事が喜びとなるよう声掛けが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	4	4	2	10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	3	1	0	10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	5	4	0	10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	5	1	0	10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	2	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 日々、状態の変化について注意・観察に努めている。 表情や言動、行動に変化があれば対応している。 出来るところは本人にしてもらう様にしている。 体調の変化はその都度、家人様・職員ともに情報共有を行っている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 以前の暮らし方について、10個以上把握は難しい。 以前の暮らし方の把握が出来ていない。 すぐに対応できないこともある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 以前の暮らしで、把握しておきたい事、把握しておくべき事を職員間で共有する。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	2	6	1	10

前回の改善計画	「地域の資源をもっと知り活用につなげる」 南国市にある地域の資源をもっと調べてみる。それぞれの資源を十分理解した上で、利用できるなら活用できるように働きかける。
前回の改善計画に対する取組み結果	イベント、公演会等に参加できた。回覧(会社・地域)で回ってくる情報から参加することができた事が多かった。 自分たちで積極的に情報を取り入れることが今後の課題。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	3	1	10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	5	2	1	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	3	6	0	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	0	8	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 地域のイベントにできる限り参加するようにしている。 利用日以外の日の過ごし方等、ご家族に聞き取りをしている。 送り迎えに同行し家でどんなに過ごしているか把握できている。 家族の情報や状況を常に共有し、本人の心の機微を理解する努力をしている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 資源の把握ができていない。 本人様の人間関係や地域に対する情報収集が出来ていない。 直接接していない時間はどのように過ごしているかすべて把握できていない。 本人が自宅にいるときにどんな生活をしているかしっかり把握できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ご本人が暮らす地域でどう暮らしてきたか、自宅で居る時間をどう過ごされているか、何が問題で、どういう支援が必要か、情報の収集を行う。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2	6	0	2	10

前回の改善計画	「ニーズに合わせた柔軟な対応をしていく」 本人の状態やご家族様の声に応じた柔軟な対応を引き続き行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様同様にご家族様の為にどんな支援が必要かを考え対応できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	6	1	2	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	3	0	1	10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	4	1	1	10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	5	1	1	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご家族の介護負担を受け止め、「泊まり」「通い」を増やす等、提案し実行している。 訪問リハビリ、先々の事を考え施設紹介等もできている。 その都度変化があればミーティング等で話し合っている。 記録には細かい記載がありその時その時で対応や報告が共有できている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域からの協力を得られていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 本人やご家族の状態の変化に気づき、多職種と連携を取りながら、柔軟な支援を行っていく。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

6. 連携・協働

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	3	5	2	10

前回の改善計画	「外部との連携を強化する」 外部の方や、機関との連携を引き続き強化していくようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	訪問診療、リハビリ、ソーシャルワーカー、Dr と連携を取り、状態に応じた支援が出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	0	0	4	6	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	0	3	7	10
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	1	6	0	3	10
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	4	0	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること コロナが5類になってからは地域の保育所、ボランティアの方々に来て頂けるようになった。 防災訓練などに参加できている。 地域のイベント等に参加できている。 病院訪問介護とは日々の話はできている。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること その他のサービス機関との会議に参加の機会がない。 積極的に求めるようにしたい。 会議などにあまり参加できていない。 福祉用具等をどうするか等の会議に参加できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 地域のイベントへの参加、他施設の会議への参加を積極的に行う。サービス機関との会議への参加を行う。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

7. 運営

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	7	0	1	10

前回の改善計画	「情報共有を徹底する」 苦情やご指摘をいただいた際、その内容の伝達、対応について、関わる全ての職員が把握するようにする。知らないで対応すると、不安や不信感につながってしまうため、情報はしっかりと伝えていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	情報を知っているだけでなく、全員がご指摘内容を理解し対応できるように、報告連絡相談の徹底を図った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	4	3	0	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	0	1	10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	0	4	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	1	1	6	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 苦情やご指摘があった場合は、検討会を開き改めるようにしている。また、苦情やご指摘が無いよう日々職員間で注意し合うようにしている。 家人様や本人様が言われた苦情や質問等をしっかりとその日のリーダー等に報告出来ている。 利用者家族からの意見等は都度発言出来ている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域との取り組みに直接関わっていない。 地域の方からの意見を聞くタイミングが少ない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 他施設や地域の行事、会に積極的に参加し、意見をうかがうようにする。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	3	4	2	10

前回の改善計画	「自分自身のレベルアップ」 興味のある研修（リモート研修、外部研修）に参加したり、参考になる書籍を閲覧したり、個々にレベルアップをしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	スキルアップを目指し、研修の動画を参考にしながら、介助技術について学ぶ時間をミーティングの時間に取り入れて実施した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	3	3	2	10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	2	3	10
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	9	10
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	2	2	5	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 資格取得のための勉強をする事で職場外での研修が増えた。 地域で開かれる講演会にできる限り参加するようにした。 自身で介護の本を読んだりして指導するときに役立てている。 参考書籍は自分で閲覧している。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 研修に参加できていない。 資料自体の閲覧は出来ているが参加できていない。 地域連絡会などには参加していない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 社外での研修に参加できるよう、市、県からの広告、HPを参考に実施していく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 10月 23日 (月)

9. 人権・プライバシー

メンバー 川村 三鍋 永森 吉田 田邊 笹岡 長野 小田
野村 小松

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4	5	0	1	10

前回の改善計画	「マナーと接遇を徹底する」 マナーと接遇について、適切な対応で接するようにする。身体拘束、虐待、プライバシーの保護に関して、見直ししながら取り組む。LINEの取り扱い方に意見が出ているので、今一度見直す。
前回の改善計画に対する取組み結果	特に利用者様への言葉遣い、声のトーンに気をつけた。職員間のあいさつの徹底。身体拘束、虐待につながらない環境作りを徹底した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	10	0	0	0	10
②	虐待は行われていない	10	0	0	0	10
③	プライバシーが守られている	7	3	0	0	10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2	3	2	3	10
⑤	適正な個人情報の管理ができています	6	3	1	0	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 施設内、送迎、訪問中でも常に美空の職員である事を意識し接している。 情報について不正に漏れないように十分気を付けている。 相手の気持ちを考えながら声掛け、行動をするように心がけている。 個人情報や氏名を会話の中で他の利用者に悟られないよう配慮して情報交換している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること LINEにて本人様の薬や自宅の様子、日々の美空での写真等も見ることができてしまっている。 成年後見制度を活用されている方がいない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 利用者様の尊厳を保持した対応をしていく。不快に思うような言動や介助をしない。LINEで情報を送る際の注意点を共有し徹底する。
---------------	--